



平成24年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

組合わせおよびスタート時間表

(第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

6月11日(月)

於: 富士桜カントリー倶楽部

参加者数 159名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	石川 松飛人	鎌倉
		高野 隆	柏崎
		荒井 健人	大宮国際
		水上 晃男	袖ヶ浦
2	7:39	風間 智行	小田原・松田
		福富 祥倫	クリスタル
		染谷 大貴	パ協
		桜井 龍之介	櫛形
3	7:48	宇田川 聡士	成田東
		芹澤 陽二郎	東筑波
		谷 豪	ユニオンエース
		宮下 雄一	浜野
4	7:57	柿澤 大輝	水戸レイクス
		日暮 俊明	扶桑
		村越 元彰	穴戸ヒルズ
		小寺 聡司	習志野
5	8:06	島路 清恵	横浜
		松本 直諭	ロイヤルオーク
		秋元 一男	相模原
		豊島 豊	東千葉
6	8:15	市川 清	埼玉
		井上 昌樹	立科
		東本 修	太平洋・佐野ヒルクレスト
		榎本 涼平	鷹
7	8:24	服部 大輔	土浦
		舘 英樹	富士笠間
		池田 陽介	武蔵
		門田 実	新千葉
8	8:33	野口 政夫	佐野
		飯島 慎平	東京五日市
		杉山 稔	総武
		副田 裕斗	城里
9	8:42	中川 雅義	沼津
		福田 亮太	東千葉
		新村 廉	穂高
		山本 雄太	鹿沼72
10	8:51	桂宮 将	大浅間
		松本 博史	太田双葉
		鈴木 貴也	扶桑
		長谷川 楓弥	関東ジュニア

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
21	7:35	庄司 由	東名
		平本 文明	相模原
		澤田 信弘	茨城
22	7:44	出崎 清人	東名
		船橋 数晃	岡部チサン
		亀田 欣吾	総武
		竹内 輝樹	秋山
23	7:53	小林 準	昇仙峡
		佐藤 順	唐沢
		木村 正伸	レーサム
		小川 雅規	鹿沼
24	8:02	櫻井 大樹	甲斐駒
		古俣 護	神奈川大
		島田 貴規	長野
		鈴木 佑一郎	佐原
25	8:11	山岡 成稔	日本大
		井上 豪	富士小山
		高村 保	姉ヶ崎
		梅山 知宏	矢板
26	8:20	金 智宇	パ協
		阿部 政則	初穂
		徳元 中	筑波学園
		金子 光規	レインボー
27	8:29	齊藤 陸	東京湾
		湯脇 克己	千葉国際
		遠山 武志	横浜
		松田 永基	清川
28	8:38	千野 英樹	茨城
		鶴田 貴也	ロイヤルスター
		富田 雅之	麻倉
		伊藤 涼太	鷹
29	8:47	山岸 風太	鹿沼72
		小玉 雅	鳥山城
		柳澤 信吾	袖ヶ浦
		渡辺 賢人	小田原・松田
30	8:56	朝日向 翼	ニッソー
		石毛 健太	新千葉
		大原 淳	都留
		石渡 和輝	中央学院大

組	時間	氏名	所属
31	9:05	和田 博	東京五日市
		池田 純	東名厚木
		星 尚弥	東宇都宮
		小袋 秀人	ナショナルチーム
32	9:14	鬼澤 友秀	ツインレイクス
		勝又 正浩	東京
		水石 琢哉	中央大
		松村 本盛	鷹彦スリー
33	9:23	竹原 洋行	横浜
		原田 晃	袖ヶ浦
		神農 洋平	関東アマ
		金 浩延	宇都宮
34	9:32	伊藤 誠道	関東アマ
		金田 直之	ニッソー
		吉村 明恭	中央学院大
		絵野 剛吏	東千葉
35	9:41	小野寺 智夫	南総
		高橋 陸	城里
		姜 秀一	佐原
		伊東 勝也	京
36	9:50	原 繼男	横浜
		小野 竜彦	オリムピック
		加賀 友将	中央学院大
		関澤 誠	ツインレイクス
37	9:59	亀井 隆	唐沢
		吹野 耕一	富士笠間
		石毛 巧	南摩城
		小原 淳	セントラル
38	10:08	水上 龍樹	南富士
		佐藤 有生	新・ユアアイ
		金田 崇宏	筑波
		森 実佐樹	駒澤大
39	10:17	小林 浩之	諏訪湖
		重藤 亮一	セントラル
		籠手田 安朗	大厚木
		中野 正義	富士笠間
40	10:26	大関 翔	関東アマ
		川崎 邦朗	江戸崎
		小林 克也	上田丸子グランヴィリオ
		白石 哲也	相模原

競技委員長 内 藤 正 幸

平成 24 年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 6 月 11 日(月)～6 月 14 日(木)

開催コース : 富士桜カントリー倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、競技者が金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

7. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 陰悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 :
陰悪な気象状況による即時中断 :
プレーの再開 :
競技委員を通じて競技者に連絡する。

8. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

9. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ウォーターハザードは黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤線をもってその限界を標示する。
4. 動かせない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
 - a. 樹木に巻きついたり、密着させてあるもの
 - b. 小砂利やウッドチップを使用して舗装した区域

注 意 事 項

1. 競技の条件 4 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(25 球)を限度とする。

競技委員長 内 藤 正 幸

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yard	381	187	585	160	550	564	176	441	420	3464
Par	4	3	5	3	5	5	3	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
463	443	392	225	397	565	155	568	412	3620	7084
4	4	4	3	4	5	3	5	4	36	72

関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技(富士桜カントリー倶楽部)

出場選手 各位

1. 第 2 ラウンドを終了し、65 位タイまでの競技者が第 3、第 4 ラウンドに進出する。
第 3、第 4 ラウンドは、1 番 10 番スタートとも 18 ホールを続けてプレーすること。
2. 第 1 位がタイの場合は、即日委員の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は 2 位タイとする。
3. 欠場者があった場合、組合わせおよびスタート時間を変更することがある。
4. 指定練習日は 5 月 28 日(月)、29 日(火)、30 日(水)、6 月 1 日(金)の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと。予約は 5 月 16 日から受け付ける(各日 8:00～17:00 予約受付専用電話番号 0555-73-2211)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
5. クラブハウス、食堂、練習場は、第 1、第 2 ラウンドは 6:00、第 3、第 4 ラウンドは 6:30 にオープンする。
6. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、富士桜カントリー倶楽部(0555-73-2211)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
7. 本競技の上位 38 名までの者に本年度日本アマチュアゴルフ選手権競技(7 月 3 日～7 日 奈良国際ゴルフ倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、「マッチング・スコアカード方式」により通過者を決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 38 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。但し、JGA ナショナルチームメンバーが上位 38 名に入った場合は、シード選手であるかないかにかかわらず次位の者を繰り上げる。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。上記により決定できない場合は、17 番、16 番の順で各ホールのスコアを比較して決定する。
8. メタルスパイクでのプレーは禁止する。
9. バンカー練習場の使用は終日使用禁止とする。またホールアウト後の打放し練習場は、第 3 ラウンド終了後に限り最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。
10. クラブハウス入場時は、上着を着用すること。ドレスコードについては、競技日、指定練習日とも別紙ドレスコードを厳守すること。またギャラリーを同伴する場合は、ギャラリーも選手と同等のドレスコードを厳守すること。
11. 精算は、第 1、第 2 ラウンド間、第 3、第 4 ラウンド間で各精算を行うこと。
ロッカーは、第 1、第 2 ラウンド間と第 3、第 4 ラウンド間で、同じロッカーを使用することが出来るが、ロッカーキーは各日フロントまで返却すること。
12. キャディーバッグを持ち帰らない場合は、自己責任で、倶楽部で預かる事ができる。
13. 携帯電話の使用はクラブハウス内では食堂を除き使用可とし、コース内では使用禁止とする。
14. ギャラリーのコース内入場は、1 番、10 番ティーインググラウンド周辺および 9 番、18 番グリーン周辺のみとする。クラブハウスには、入場することができる(クラブハウス食堂利用可)。
15. クラブバスは運行しない。



ドレスコードについて

- ジーンズ・スウェット等での来場はご遠慮下さい。
- Tシャツは厳禁で、襟付きのシャツを着用して頂き
裾はパンツにお入れ下さい。
- サンダルやスリッパ等での来場はご遠慮下さい。
- 男性はプレー中も シャツの裾はパンツへお入れ下さい。
- 短すぎるパンツやスカートはご遠慮下さい。
- ショートパンツ着用の際には、リゾートコースなので
ショートソックスでのプレーも可能となります。
- 入館又は退館時には、ブレザーの着用をお願いします。
- 迷彩パンツ、カーゴパンツ(まち付)の着用はご遠慮下さい。

以上、ご協力をお願い致します

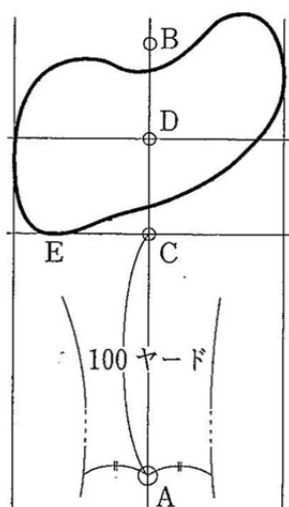
富士桜カントリー倶楽部 支配人

Fujizakura Country Club

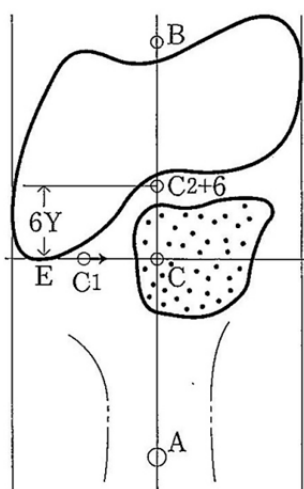
距離計測のための黄色いペイントの測量方法について

コース内にあるホールロケーションの距離計測のため黄色いペイントは下記内容で計測しております。

【図 1】



【図 2】



【図 3】

『基点C2』の例



■フェアウェイの黄色いペイント（基点A）

グリーンフロントエッジより 100 ヤードでフェアウェイの中心の基点（基点A）です（図 1 参照）。

■グリーン手前の黄色いペイント（基点C）

『グリーン左右の最大幅の中心基点（基点D）』と『基点A』を結んだ線上でグリーンのフロントエッジ（基点E）を通る線と垂直に交わる基点です。ホールロケーションを示す基準となる基点となります。『基点C』は、グリーンの形状により、グリーンエッジ上とは限りません（図 1 参照）。

グリーン手前にハザードがあり、『基点C』に黄色いペイントが付けられない場合（図 2 参照）は、ハザード内にある『基点C』と『基点D』線上に『基点C2』をつけます。『基点C2』の横には、『基点C』との距離が書いてあります（図 3 参照）。また、『基点C』がハザード内とわかるように、『基点C』と『基点E』を結んだ線上に、『基点C1』があり、『基点C』の方向に矢印で示しています（図 2、図 3 参照）。

■グリーン後方の黄色いペイント（基点B）

『基点A』と『基点C』を結んだ線上にある基点です。

『基点B』は、グリーン後方の限界基点とは限りません（図 1 参照）。

以上